

校報 第壹號

大正十五年九月十八日

東京女子高等師範學校

叙任及辭令

東京女子高等師範學校教授 黒田チカ
陸叙高等官三等(七月内閣)
陸叙高等官三等(十九日内閣)

東京女子高等師範學校講師ヲ囑託ス(七月) 太田勤治
東京女子高等師範學校講師ヲ囑託ス(十九日)

任東京女子高等師範學校教授(七月二) 西野みよし
任東京女子高等師範學校教授(十三日内閣)

叙高等官六等 講師 兒玉遠童

歐米各國ニ於ケル哲學教授ニ關スル事項調査ヲ囑託ス(八月文部省)
正六位 黒田チカ

叙從五位 西野みよし

叙正七位(以上八月宮内省)

東京女子高等師範學校教授 飯本信之
陸叙高等官五等(八月内閣)
陸叙高等官五等(二十日内閣)

東京女子高等師範學校保母 堀内茂
依願免本官(八月二) 文部省
東京女子高等師範學校講師 大江スミ
講師囑託ヲ解ク(八月三)

圖書室勤務ヲ囑託ス(九月) 松倉文子
東京女子高等師範學校教諭 稻村テイ
同 水谷年惠

陸叙高等官六等(九月) 同 同
陸叙高等官六等(十三日内閣) 鈴木利三郎

東京女子高等師範學校講師ヲ囑託ス(九月)

●規程ニ關スル件
八月二十七日文部省令第二十八號ヲ以テ高等師範學校
女子高等師範學校生徒募集規程ヲ改正セラレタリ

●講習會ニ關スル件
七月二十六日ヨリ文部省主催中等教員等講習會ヲ開キ
タリ其ノ學科目左ノ如シ

教育、歴史、裁縫

外ニ幼稚園ニ關スル事項

●生徒ニ關スル件

家事科第一學年生徒川端つや休業中ノ處八月四日死亡

セリ

文科一學年 佐藤 豐子
理科一學年 山崎 誠子

臺灣總督府委託生ヲ命ス(八月ニ臺灣總督府)
(十七日)

附屬校園

一、短縮授業時間復舊

來ル九月二十一日ヨリ午前八時始業午後二時十分終業但シ土曜ハ午前十一時三十分終業(附屬小學校)

一、九月十一日保育開始

九月十二日ヨリ十八日マデ午前八時始午前十一時終

九月二十日ヨリ十一月三十日マデ午前九時始午後一

時三十分終(附屬幼稚園)

通知

校門開閉時間(大正十五年九月定)

一、正門

午前七時 開ク
午後五時 閉ヅ

但シ大祭日、日曜日及十二月二十九日ヨリ同三十一

日マデハ之ヲ閉ヅ

一、西門(生徒 寄宿舎 附屬高等女學校生徒 通用門)

午前六時 大門ヲ開ク
午後五時 大門ヲ閉ヂ小門ヲ開ク

午後九時 閉ヅ
一、裏門(附屬小學校兒童 通用門 附屬幼稚園幼兒)

午前七時 大門ヲ開ク
午前九時三十分 大門ヲ閉ヂ小門ヲ開ク

午後兒童幼兒退出ノ際大門ヲ開キ小門ヲ閉ヅ
退出ノ後大門ヲ閉ヂ小門ヲ開ク

午後平日四時十五分 水曜四時三十分 閉ヅ

但シ大祭日、日曜日ハ之ヲ閉ヅ

一、夏季休業中七月二十一日ヨリ八月三十一日マデ
冬季休業中十二月二十五日ヨリ一月三日マデ(内一

月一日ヲ除ク)ハ裏門ヲ閉ヅ

右ノ外臨時開閉スルコトアルベシ其ノ場合ハ便宜ノ方
法ヲ以テ一般ニ通知スベシ

彙報

東京女子高等師範學校助教兼教諭 鷲尾幾子

寄宿舎勤務ヲ囑託ス(九月十三日)

●講習會ニ關スル件

二學年程度ノ卒業者ノ爲メ七月二十六日ヨリ二十日間
國語漢文科體操家事科卒業者講習ヲ開催セリ

●生徒ニ關スル件

裁縫家事科第二學年女子美術學校委託生赤木ツルノハ
七月二十九日死去セリ

●職員住所

市外代々幡町笹塚一七七 講師 海江田 喜次郎

山形訓導ノ母堂ニハ八月四日宮田助教ノ母堂ニハ八月十八日ニ死去セラレタルニツキ弔慰互約會ヨリハ香奠ヲ供ヘ如蘭會ヨリハ弔辭ヲ呈セリ

●職員住所並轉居

芝區愛宕下町二ノ一 教授 西野 みよし

市外王子町字豊島二五三一 囑託 松倉 文子

牛込區矢來町三山里三七號 山本方へ

訓導 仙波 セイ

本郷區駒込曙町七ホノ九號 村上幹當方へ

教諭 堺 さき

本郷區春木町二ノ二八 池上勝二方へ

訓導 高畑 クニエ

第六臨時教員養成所

●叙任辭令

正七位 海江田 喜次郎

第六臨時教員養成所講師ヲ囑託ス(七月六日)

教授 平島 權藏

陸叙高等官五等(九月内閣)